科目コード	E3138	科目名	キャリア教育Ⅳ（保幼）				
履修区分	必修	開講期	4年前期	授業回数	8回	単位数	1単位
担当者	吉原直樹						
授業の概要	キャリア教育Ⅰ～Ⅲをふまえ、教育・保育ほかの現場で社会人として共通に必要な最低限の常識を学ぶとともに、採用に向けて必要な諸能力を身につける。						

DPとの関連		
	①平和を希求し、その教育に努め、幸せな人生を創造しようとする力を身につける	◎
	②人間愛のもと、ケアすることの意義を教育・保育の専門性において学び、専門的な知識・技術との統合を図る力を身につける	○
	③修得した専門的な知識・技術を活用し、教育者・保育者として実践する力を身につける	○
	④教育・保育者として、子どもの育ちや学びに関わる問題について時代の変化を見通して研究し、新たな価値の創造を図る力を身につける	○
	⑤社会との連携を図り、人々の教育的・保育的ニーズや社会的ニーズに応えることができる力	○
	※DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力	

到達目標	1　社会人として必要とされる最低限のマナーやルールを身につける。 2　就職に向けて必要な諸能力を身につける。
履修上の注意事項	授業中の私語、携帯電話の使用は禁止します。 実際の場面でも生かせるように、積極的に授業に参加してください。

授業計画	回数	講義内容【担当教員】	事前・事後学修
	1	多様な働き方、職業理解	・事後学修：授業での課題（60分）
	2	求人情報と応募書類について知る	・事後学修：授業での課題（60分）
	3	履歴書、自己PR、志望理由書の書き方	・事後学修：授業での課題（60分）
	4	面接の受け方、小論文の書き方、時事問題	・事後学修：授業での課題（60分）
	5	社会人としてのマナー（言葉遣い、メール、電話対応等）	・事後学修：授業での課題（60分）
	6	社会人としてのマナー（保護者対応等）	・事後学修：授業での課題（60分）
	7	働くために必要なルール（労働関連法規等）	・事後学修：授業での課題（60分）
	8	働くために必要なルール（安心して働くための制度等）	・事後学修：授業全体を踏まえ自身の価値観、キャリアプランを見直す（60分）

成績評価方法	課題100% ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。

	書名・著者（出版社）	ISBNコード
教科書	使用しない	
参考書	使用しない	

教員からのメッセージ	授業後には配布プリントなどで復習し、課題に取り組んでください。 日頃から、新聞や自習室にある関連図書に目を通してください。
教員との連絡方法	質問等につきましては、メールで時間等について予め連絡・確認して下さい。
実務経験のある教員	社会福祉施設（高齢者施設等）での実務